

相生っ子

<学校教育目標>

人権を尊重し、知・徳・体の調和のとれた
人間性豊かな たくましい児童を育てる。



令和3年5月21日 相生小学校 校長室だより

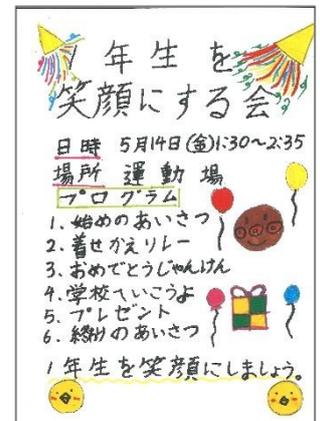
第6号 文責：岩佐隆之

「観測史上、最も早い梅雨入り」となり、太陽が恋しい日が続きそうです。相生っ子には、「雨の日の過ごし方」を話し合っ実践したり、進んで読書や生き物の世話をしたりして、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。また、体調を崩しやすい時期でもあります。十分な睡眠や休養を心がけていただき、お子様の健康管理をよろしく願いたします。



1年生も上級生も先生も、みんな楽しんだ「1年生を笑顔にする会」

14日（金）午後は、運動場で「1年生を笑顔にする会」を開催しました。代表委員会での話し合いをもとに、6年生が準備、運営を進めました。花のゲートをくぐって入場した1年生。「着せ替えリレー」では可愛くコーディネートされ、「おめでとうじゃんけん」ではお祝いの言葉があふれました。恒例の「学校へ行こうよ」は、1年生も在校生も入り交じって、大盛り上がりでした。私も、とても楽しかったです。そして最後は、2～5年生が、それぞれ



工夫して作ったプレゼントを贈り、相生っ子みんなの笑顔があふれた楽しい集会となりました。うれしいあまり、静かに話が聞けなかったことは、今後に生かしていきます。また、給食時には、「1年生の名前を早く覚えて、仲良くなろう」と、1年生の自己紹介の放送を流したり、体育館で対面式を行ったりしました。

4～6年生での「お話し玉手箱」。今回も、各学年の教室で行いました

17日（月）は、上学年を対象とした「お話し玉手箱」による読み聞かせがありました。玉手箱の方が2名ずつ教室に分かれ、絵本「ひさの星」「めちやくさ」「めっきらもっきらどおんどん」「花さき山」、紙芝居「かっぱのすもう」手遊び「奈良の大仏」等、様々な工夫をしながら読み聞かせをしてくださいました。低学年のようなストレートな反応はありませんが、子どもたちの表情からは楽しんでいるのが伝わってきました。毎月1回、これからも続けてください。雨の一日、ご家庭でも、お子さんに読み聞かせをしてみたいかがでしょうか。できるのは、今のうちかもしれません。先に寝てしまうのも、ご愛敬です（笑）。



（裏面もご覧ください。）

